



# 壱岐高便り

第169号

発行責任者  
平山 啓一



携帯  
サイトへ

長崎県立壱岐高等学校  
[TEL]0920-47-0081

長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88  
[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

## 巻頭言



ふしめ

## 「節目にあたり」

教頭 野村雄大



11月2日(土)、晴天の下、創立百十周年記念式典が無事に終了しました。来賓・来場者の皆さまから、受付生徒・誘導生徒のさわやかな応対、一般生徒の元気な挨拶、大久保生徒会総務委員長の立派な式典挨拶、そして書道部作成の手作り看板に、多くのお褒めのお言葉をいただきました。式典の準備は同窓会・PTA・教職員の役員からなる事業推進委員会が主に進めてきましたが、当日はまさしく生徒の皆さんの挨拶・礼法・斉唱の一つ一つで式典が創り上げられました。式典成功の立役者は生徒の皆さんです。一か月近く経ちましたが、改めて感謝いたします。ありがとうございました。

さて、人生には必ず節目があります。誕生日や入学式をはじめ、〇〇記念日など、数多くの節目を経ながら、次なる人生の歩みを進めていきます。学校もそうですし、君たちが将来勤めるであろう企業や役所なども、様々な節目を経ながら歩み続けています。

明治維新により近代国家へ生まれ変わろうとする日本国家の節目の際、壱岐島の先人たちは、近代国家を担う人材育成のため、島に中等教育の場を熱望し、旧制壱岐中学校や壱岐高等女学校の開設に尽力しました。その先人は君たちの曾祖父母であり、その熱望が故に、現在君たちはこの島で中等教育を享受することができます。

私たちは今、社会構造や産業構造がじわりと変わろうとしている節目に生きています。そして百十周年の節目を迎えた母校・壱岐高校は、こうした変化に対応できる学校としての歩みを新たにする必要があります。そのバトンをつなぐのは、まさしく君たちです。45分7コマカリキュラム、朝の教養・Englishの時間、講座制開設など、現在取り組んでいる様々な教育活動を確かなものとし次につなげるのは、まさしく君たちです。大きな節目にあたり、熱意をもって学校生活を送り、君たち自身と、君たちに続く後輩たち(もちろん君たちの子供たちもいることでしょう)のため、精を尽くす決意を新たにしましょう。



## 第 3 学 年 よ り

72回生のこの1か月の動きを振り返ると、公務員・就職、AO入試・推薦入試で、志望理由書作成、面接対策でひたすら自分に向き合い、苦しんできた生徒も少なくないと思います。しかし、この経験は間違いなく自身の成長につながっているでしょう。一方、センター試験まであと2か月となりました。不安や焦りを抱えている生徒も多いことと思います。そんな時だからこそ、落ち着いて、地に足をつけて自分のやるべき事から目を背けず、ひたむきに学習に取り組みましょう。新しい事、今までと違う事なんてまったくやる必要はありません。今年活躍したラグビー日本代表は「One Team」をテーマに掲げました。また、名将エディー・ジョーンズは「準備がすべて」と言いました。今までやってきた事、周りにいる仲間、関わっている先生たちを信じ、何よりも「自分」を信じて72回生が一丸となり「One Team」として、これからの受験に向けて「最高の準備」をしましょう。

## 第 2 学 年 よ り

2年生はこの秋、11月初旬に行われた進研実力テストや11月末から行われている2学期期末考査に向けて学習を頑張ってきました。昼休みや放課後に質問に来る生徒が少しずつ増え、以前よりも皆さんの学習に対する本気度が高まっていることを嬉しく思います。また、10月末からは進路別での特別講座が始まりました。それぞれの志望に応じた学習を通して、さらに

意欲を高め、この講座で学んだことを様々な面に生かしてほしいと思います。部活動においては、地区の新人戦等が行われました。結果のよし悪しはあると思いますが、それぞれの課題に目を向け、次の試合に向けて努力を積み重ねていきましょう。

12月は、この2学期で学んだことの定着を図る重要な時期になります。再度、自分の目標を確認し、体調管理を徹底しながら、主体的に頑張ってくれることを期待しています。

## 第 1 学 年 よ り

1年生では、新しい取り組みとして、週に1回の講座がスタートしました。国公立講座では、国公立大学進学を目指す生徒を対象に、学習に関するガイダンスや国数英3教科の講義を実施しています。また、LIBERAL ARTS講座では、国数英社理5教科に常識問題を加えた計6科目の演習を行い、幅広い分野に関する基礎的知識の定着を狙いとした学習活動を行っています。両講座とも新鮮な気持ちで一生涯懸命に取り組む生徒の姿があり、頼もしく感じるとともに、本講座がますます有意義なものとなるように努めて参ります。

2019年もいよいよ残り一か月となりました。2020年に良いスタートを切れるように、今後の計画を立て実行させていきたいと思っています。急な気候の変化に伴い体調を崩しやすい時期でもありますので、保護者の皆様や地域の方々もどうぞご自愛ください。

## 東アジア歴史・中国語 コース



### 快挙！全国歴史フォーラム特別賞受賞！

第13回全国高校生歴史フォーラムにおいて、本校歴史学専攻2年生が「奈良大学創立50周年記念特別賞」を受賞しました。歴史学専攻2年生は『未解明の古墳時代の集落に迫る～吉岐・車出遺跡とその遺物から見た巨石古墳との関係～』というテーマで長崎県埋蔵文化財センターの皆様のご協力の下、研究を続けてきました。この経験を糧に、さらに研究を続けていきたいと思っています。受賞に当たり、長崎県埋蔵文化財センターの皆様をはじめ、ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。



## 壱岐高Topics!

## 12月行事予定 ①1年 ②2年 ③3年

### 「亀岡高校 来島」

11月6日(水)京都府立亀岡高等学校2年生が修学旅行で来島し、本校2年生と交流しました。レクリエーションを行ったり、京都の観光プランを紹介していただいたりと、交流を深めました。互いに異なる文化や地域性に触れ、良い刺激になったようです。



### 「薬物乱用防止教室」

11月14日(木)、本校体育館において、薬物乱用防止教室が行われました。壱岐保健所と壱岐警察署から講師をお招きし、薬物の恐ろしさについて講演していただきました。生徒達も、中高生にとって薬物がいかに身近にあって、危険なものなのかを改めて実感する機会となりました。



1	日	中国語スピーコン③(京都)
2	月	期末考査①②③
3	火	期末考査①②③
4	水	消費者教育(家庭科)①
5	木	
6	金	7校時：進路講演会②
7	土	GTEC①② センター試験プレテスト(駿台)③
8	日	センター試験プレテスト(駿台)③
9	月	
10	火	進路決定者集会③
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	県下一斉テスト(3教科)①② ★③ 離島留学生三者面談(~15) 中国語スピーコン①②(京都)
15	日	長崎県アンサンブルコンテスト コース発表会
16	月	
17	火	三者面談
18	水	三者面談
19	木	三者面談
20	金	校内マラソン大会①② 平常授業・三者面談③
21	土	
22	日	文化部合同発表会
23	月	
24	火	大掃除 終業式 学年集会
25	水	冬季補習①②③
26	木	冬季補習①②③
27	金	冬季補習①②③
28	土	センター試験プレテスト(北予備)③
29	日	センター試験プレテスト(北予備)③
30	月	年末休暇
31	火	年末休暇

# 各分掌から

## 進路支援部より

11月12日(火)、1・2年生を対象に、「進路ガイダンス」を実施しました。今年度は16の大学・専門学校の先生方にご来校いただき、18講座を開講しました。それぞれの学部学科についての概要や研究内容等の専門分野についての講義をしていただきました。生徒たちは、講義を通して、「学問」についてより深く学ぶとともに、これからの高校生活でどのような学びが大切であるかを考えるきっかけになりました。



## 生徒支援部より

去る10月10日(木)に虹の原特別支援学校高等部壱岐分校と合同で「防災避難訓練」を実施しました。避難時は、「㊦押さない⇒㊧走らない⇒㊨しゃべらない⇒㊩戻らない」を守り、真剣な態度で訓練に臨むことができました。避難後は、消火器の取り扱い方の説明を聞き、代表生徒4名が消火訓練を行いました。壱岐消防署郷

ノ浦支署の消防士によるお話では、緊急消防援助隊として活動された時の経験や、自分の身は自分で守る行動が重要であること、さらに生徒もいずれは人の命を預かる立場になる時が来ることを考え、日ごろから高い防災意識を持ち、自覚を持って行動できるよう準備することの大切さを教えていただきました。

災害や事故はいつ起きるかわかりません。まずは日ごろからの備えが必要です。各家庭におかれましても、火災を絶対に起こさない意識、消火器の設置や避難場所の確認、さらに緊急時に保護者と連絡がとれない場合に、生徒が頼るべき人の住所や電話番号などを生徒手帳に明記しておく。また、旅先や部活動の遠征先において非常口や避難経路を実際に確認したり、就寝前に自分の荷物を整頓するなど、日ごろから事前の備えをする習慣をつけたいものです。ぜひご家庭で話題にして下さい。

—お願い—

学校周辺の「乗り降り禁止区域」での駐停車は大変危険です。お子様を自家用車で送迎される方は、禁止区域をご確認の上、事故防止にご協力をお願いします。

## ～李先生コラム 『中国の春節』～

先週は博多駅の前で綺麗なクリスマスツリーを見ました。いよいよ12月も間近になり、クリスマスの雰囲気を感じられるようになりました。欧米人はクリスマスを1年で最も大切な行事として祝うのに対し、中国では春節を祝う風習があります。中国の春節とは、旧暦のお正月のことです。旧暦によって決まる行事のため、日付が毎年変わります。ちなみに、2020年の春節は1月25日です。

12月28日から1月5日までの約一週間は店が閉まり、商売などを行わないため、旧暦の12月に入ると、多くの方が年越しの食べ物やお酒、爆竹の準備を始めます。12月30日の大みそかは中国語で「除夕」と言います。除夕の夜、家族一家団欒で餃子を食べながら、春節にある特番を見て、新年を迎えるのが普通です。

